

教育用語辞典

「教育用語辞典」第9回目です。今回は、二択問題にしてみました。考え込んでしまったりかえって分かりにくいかもしれません。直観でどうぞ。お隣の先生に問題を出しても楽しいと思います。

【モンスターペアレント】 レベル★
〔もんすたあへあれんと〕

A…学校の秩序を無視して、自由気ままに振る舞う保護者のこと。授業参観に来て教室内でずつとしゃべっていたり、携帯電話で話したり、子どもの髪を赤く染めたりする。「新人類」と呼ばれた世代が親になったもの。

B…学校や教員（特に学級担任）に対して、理不尽な要求や無理難題を突きつける保護者のこと。教育委員会に直接要求したり、訴訟を起したりする場合もある。対応に疲れて休職したり辞職したりする教員もいる。

【教職大学院】 レベル★★★
〔ぎようしよくだいがくいん〕

A…中教審が2006年に創設を答申した専門職大学院。①実践的な指導力を備えた新人教員の養成 ②現職教員を対象としたスキルリーダー（中核的中堅教員）の養成が目的。2008年4月開校。標準修業年限は2年。

B…全国大学諮問委員会が設立を提言。少子化と志望者不足のために経営が困難になりつつある複数の大学の教育学部を統合し、高い専門性を持った教員を養成することを目的とする。現場経験者優先入学が特色。

【放課後子どもプラン】 レベル★★★
〔ほうかごこどもぷらん〕

A…家庭の教育力の低下や少年犯罪の傾向を受け、文部科学省が策定した、放課後の家庭での過ごし方についての提言。子どもの安全で有意義な家庭生活の具現化を図る。詳細は「放課後子ども手帳」として全国に配布。

B…家庭や地域の教育力の低下や子どもを狙った凶悪事件の増加を受け、厚生労働省と文部科学省が連携して創設した総合的な放課後対策。子どもの安全で健やかな居場所、遊び場の確保を図る。子どもの参加は自由。



【答え】 B・A・B